

# 国語科 中学校 2年

## 本時の流れ（第6時）

- ・本時の目標を明示する。
- ・本時までの学習の過程を振り返る。
- ・本時の授業（ディベート）の流れを説明する。

- ・前時に学習したディベートの方法や留意点について復習する。

「ディベート説明用紙」はこちら

- ・ディベートの隊形を作る。
- ・最終打ち合わせをする。

生徒のノートはこちら

- ・ディベートを実施する。
- ・司会は生徒が行う。
- ・教師は討議を黒板に記録し、論点や経過が生徒に分かるようにする。

- ・判定員（聴衆）は「評価用紙」に記入する。
- ・ジャッジをする

「評価用紙」はこちら

- ・教師が黒板に書いた記録をもとに振り返りと助言を行う。
- ・本時のまとめと次時の予告を行う。

「振り返りシート」はこちら

HOME

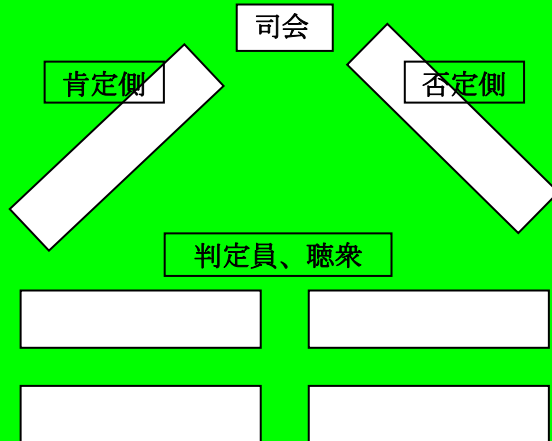
単元の流れへ

単元名 生きる姿  
「走れメロス」

本時の目標

- 自分の考えを適切に伝え、相手の考えを積極的に聞く。

### 【配座・役割例】



- ・肯定型ディベーター（4～6名）
- ・否定側ディベーター（4～6名）
- ・司会者、タイムキーパー（2名）
- ・判定員、聴衆（その他の生徒）

### 【ディベート実践例】

#### 【肯定側】

①立案（3分）  
立場を明らかにしてグループの考えを述べる。

③尋問（1分）

相手の弱点を見つけ、質問する。

⑥反駁（2分）

⑦尋問（1分）

⑩反駁（2分）

⑪最終弁論（2分）

弁論をまとめ、考えを一層強調する。

#### 【否定】

②立案（3分）

④反駁（2分）

質問に答えながら、考えの正当性を述べる。

⑤尋問（1分）

⑧反駁（2分）

⑨尋問（1分）

⑫最終弁論（2分）

→

→

←

→

←

→